

経済学部 学位授与方針

1. 体系的な経済学教育を通して、問題発見・解決能力と論理的思考力を備えた人材を育成する。
2. 英語による経済学教育を通して、グローバル社会で役立つコミュニケーション力を備えた人材を育成する。
3. 人間主義に基づく経済学教育を通して、人類の平和に貢献し、世界に通用する人間力ある人材を育成する。

経営学部 学位授与方針

1. 人間主義経営の理念を理解している。
2. 現代経営に必要な基礎的知識を有している。
3. 基礎的なビジネス英語を社会で活用することができる。
4. 社会や組織において何が問題になっているかに関心を持ち、自らもそれを発見することができる。
5. 問題解決に必要な情報を自ら収集し、分析し、論理的に探究し、考えることができる。

法学部 学位授与方針

創価大学法学部は、「民衆のための法学」、「平和と人権の法学」を教育・研究の理念とし、それを実現するためのカリキュラムの編成と人材育成を目標としています。卒業までに身につけるべきこととして、以下に挙げるものが求められます。

1. 法律学、政治学に関する基礎的、体系的知識を修得すること。
2. 社会における諸課題を自ら発見し、論理的に分析、考察し、解決する基礎的能力を身につけること。
3. 自己の将来や社会について主体的に考え、行動することができること。
4. 豊かな人権感覚と他者との協調性、コミュニケーション能力を養うこと。
5. グローバルな発想と視野をもって、「平和」の実現に寄与しうる国際性を培うこと。

文学部 学位授与方針

文学部は、生命の尊厳を基調とし、すべての人を平等な存在ととらえる世界市民として、各自が自分らしさを発揮できる人間主義に立脚する世界の実現に貢献できる人間の育成を教育の目標とします。具体的には、以下の点を身に付けることを求めます。

1. 日本語、外国語、情報処理能力などを含む基礎学力を修得すること。
2. 人文・社会科学の各領域における研究課題と方法を概ね理解していること。
3. 自身が選びとった学問領域で、適切な研究方法を用いて、個性的かつ批判的に考察できること。

4. 人間とは何か、人生いかに生きるべきか、等の倫理、道徳の問題について深刻に考察した経験を持つこと。

教育学部 学位授与方針

教育学部では、創価大学の建学の精神がめざす「創造的人間」を踏まえて、人間教育とは何かを理解し、それを将来、さまざまな教育の場で実践していく人間を育成していくことを教育の目標としています。そのために、卒業までに、以下に掲げることを身につけることを求めます。

1. 創価コアプログラムが包含する諸学問を学び、それを、教育を考えるための糧としていくこと。
2. さまざまな教育の場において、現在、どのような問題が起こっているのか、その問題の解決のために何が要請されているのかを理解するための問題探求の能力を培うこと。
3. 教育問題を自明のものと受け止めるのではなく、それらをつねに学問的な検証の対象にしていくという態度を身につけること。
4. 教育問題を、地域・国・世界というさまざまなレベルで考え、それを自分の言葉で語ること。

工学部 学位授与方針

1. 工学の基礎分野を学習し、その上で情報システム工学，生命情報工学，環境共生工学の分野についての専門的知識を獲得していること。
2. 獲得した知識・知見をもって自分で考え、判断し現実の問題を解決できる創造的能力を有すること。
3. 人間として広い教養を養い、社会貢献に情熱を持って挑戦できる、清廉な精神性を醸成していること。
4. 自己と他者および社会的環境において健全なる関係性を構築することができ、自己の意思・意見を多くの人に伝達できるコミュニケーションとプレゼンテーションの能力を養っていること。
5. 語学力を訓練し、国際的な活躍ができる素養を身につけていること。
6. 科学や技術の進展が人類の未来にどのような影響を与えるかについて健全な見識を有し、グローバルな視点から判断できる総合的能力を有していること。